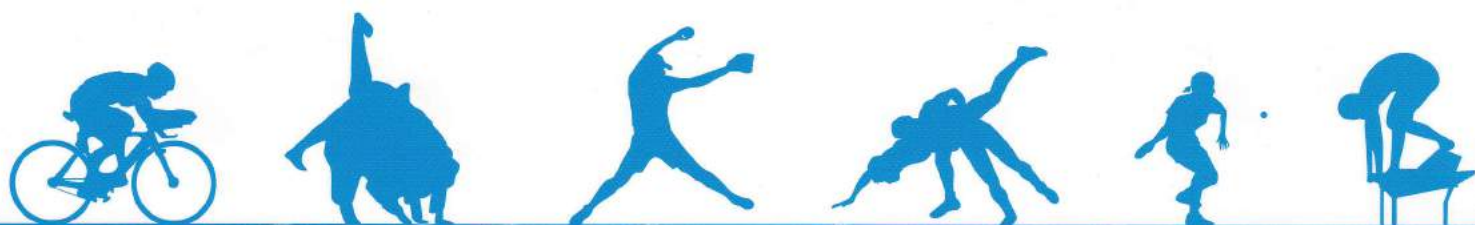




パネルディスカッション

# リオ五輪から 東京五輪に向けての展望



2016年10月21日(金) 午後6時30分 プレスセンターホール

【共催社】朝日新聞東京本社 毎日新聞東京本社 読売新聞東京本社 日本経済新聞社 東京新聞  
産経新聞東京本社 共同通信社 時事通信社 日本放送協会 TBSテレビ 文化放送 ニッポン放送  
日本テレビ放送網 フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京 日本新聞協会 (順不同)

リオデジャネイロ五輪で日本は過去最多のメダルを獲得するなどの健闘を見せました。次大会は2020年、東京開催です。リオ大会出場選手、五輪メダリスト、東京五輪で追加種目となることが決定したソフトボール関係者に、今大会を振り返りながら東京五輪を見据え、選手本位の五輪の在り方（アスリート・ファースト）、マスメディアへの期待、スポーツ振興について語っていただきます。

## Panelist (順不同)



野村 忠宏氏

Tadahiro Nomura

柔道家、  
アトランタ・シドニー・アテネ五輪金メダリスト

奈良県生まれ。祖父は柔道場「豊徳館」館長、父は天理高校柔道部元監督、叔父はミュンヘン五輪軽中量級金メダリスト、という柔道一家に育つ。天理大学、奈良教育大学大学院を経てミキハウスへ。96年アトランタ、00年シドニー、04年アテネ五輪で柔道史上初の五輪三連覇を達成する。その後、度重なる怪我と闘いながらもさらなる高みを目指して現役を続行。15年、40歳で現役を引退。ミキハウス所属。



松田 文志氏

Takeshi Matsuda

リオ五輪競泳銅メダリスト

宮崎県延岡市生まれ。4歳で水泳を始める。その練習環境から、「ビニールハウス生まれのヒーロー」と称される。五輪初出場となった2004年アテネ大会ではメダルを逃したものの、400メートル自由形決勝進出は日本人として40年ぶりの快挙となった。08年北京五輪では200メートルバタフライで銅メダル、12年ロンドン五輪でも同種目で銅メダル、400メートルリレーで銀メダルを獲得。今年9月、国体を最後に現役を引退した。セガサミーホールディングス所属。



宇津木 妙子氏

Taeko Utsugi

世界野球ソフトボール連盟理事

埼玉県生まれ。中学1年生からソフトボールを始め、日本代表として世界選手権にも主将として出場。現役引退後は、日本ソフトボールリーグの監督を経て、1997年日本代表監督に就任。五輪では、2000年シドニー五輪銀メダル、04年アテネ五輪で銅メダルを獲得した。14年世界野球ソフトボール連盟の理事に就任。11年「NPO法人ソフトボール・ドリーム」を設立、理事長に就任。ソフトボールを通じ、地域や世代を超えて「スポーツの力で未来を開拓」と、スポーツ文化の普及活動が続いている。



刈屋 富士雄氏

Fujio Kariya

NHKエグゼクティブアナウンサー兼解説主幹

1983年NHK入局。大相撲、陸上、体操、フィギュアスケートなどの実況を担当。五輪は夏冬合わせて8回現地から実況。2004年アテネ大会では体操男子団体、06年トリノ大会では荒川静香選手の金メダルの実況を担当した。ロンドン・リオ五輪は解説委員として、ニュース番組などで解説。



登坂 絵莉氏

Eri Tousaka

リオ五輪レスリング金メダリスト

富山県高岡市生まれ。レスリング選手だった父親の影響で9歳の時にレスリングを始める。2008年全国中学生選手権大会優勝。10、11年全国高校女子選手権で2連覇。12年に全日本選抜選手権で初優勝を飾り4連覇中、世界選手権では13年に初優勝し3連覇中。16年3月至学館大学卒業、同4月東新住建入社。経営企画部広告宣伝課およびレスリング部に所属している。



伊藤 美誠氏

Mima Ito

リオ五輪卓球女子団体銅メダリスト

静岡県磐田市生まれ。2000年生まれの高校1年生。2歳で卓球を始め、08年全国日本選手権大会小学2年生以下の部で優勝、10年同小学4年生以下の部で優勝。14年ワールドツアー・グランドファイナルでのダブルス優勝は日本女子として初の快挙。リオ五輪卓球女子団体が銅メダルを獲得し、五輪卓球史上最年少メダリストとなった。世界ランキング11位(2016年10月)。スターツSC所属。



藤田 征樹氏

Masaki Fujita

リオパラリンピック自転車競技銀メダリスト

1985年北海道稚内市生まれ。東海大学進学後、トライアスロンを始める。2004年、交通事故に巻き込まれ、両下脚を切断するが、義足をつけて大会に出場、健常者に混じって完走を果たした。その後自転車競技に転向し、パラリンピック北京大会では銀・銅メダルを獲得し、日本初の義足を活用したメダリストとなる。ロンドン大会で銅、リオデジャネイロ大会では銀メダルを獲得した。

## Coordinator



刈屋 富士雄氏

Fujio Kariya

NHKエグゼクティブアナウンサー兼解説主幹

1983年NHK入局。大相撲、陸上、体操、フィギュアスケートなどの実況を担当。五輪は夏冬合わせて8回現地から実況。2004年アテネ大会では体操男子団体、06年トリノ大会では荒川静香選手の金メダルの実況を担当した。ロンドン・リオ五輪は解説委員として、ニュース番組などで解説。

## 新聞週間とは

日本新聞協会は、10月15日からの1週間を読者の皆さんとともに報道について考える「新聞週間」と定めており、新聞にちなんだ記念日を設け、各種行事を開催しています。18日は山形市で「新聞大会」が開かれるほか、20日を「新聞広告の日」、週間中の日曜日(今年は16日)を「新聞配達の日」「新聞少年の日」と制定しています。

「記念の集い」は、これら週間行事のなかでも報道機関と読者を結ぶ重要な行事として、東京のほか大阪、名古屋、福岡の各地においても地元報道機関の共催によって行われています。

日本新聞協会 <http://www.pressnet.or.jp>

〒100-8543 東京都千代田区内幸町2-2-1